

広島市植物公園 見どころ案内

2022年6月11日
通巻第547号

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

① 展示資料館
初夏の小品盆栽展 (6/11~6/13)
広島市植物公園写生大会作品展
(6/18~7/18)

② 展示温室 (6/11~6/16)
ウチョウラン展

③ 屋外展示場 (5/28~6/19)
アジサイ展

ハナショウブ (アヤメ科)

江戸系、伊勢系、肥後系、長井系、野生種などがあり、見頃を迎えています。江戸時代より伝わる「菖翁花」も展示しています。6月下旬まで観賞できます。

ハナキササゲ (ノウゼンカズラ科)

北米原産。中国原産のキササゲより花が大きく、より美しいのが特徴です。

花の進化園で見頃の花
スイレン、アカンサス、
ムギの仲間(実)、ハコネ
ウツギ、アーティチョーク、
ダリア、タチアオイ、
タイサンボクほか

エーテルワイス・
ハマナデシコ

チャボイランイランノキ (バンレイシ科)

花に芳香があり、花を集め精製した「イランイランオイル」は高級香水の原料として有名です。

カカオ (アオイ科)

熱帯アメリカ原産。花や実が太い幹に直接つく幹生花です。

大温室で見頃の花
ベニヒモノキ、ナンヨウザクラ、
タッカ、トラフアナナス、トーチ
ジンジャー、バナナ(実)、ペトリア
・ブルピリス、アリストロキア・
トリカウダタ、ヒメアリアケカス
ラほか

クレオメ
トレニア
マリーゴールド

ベゴニア



アジサイ (アジサイ科)
群植された色とりどりの品種が見頃を迎えています。

アメリカノリノキ アナベル
(アジサイ科)

北米原産のアジサイ。純白の花は大きく、育てやすいことから庭植えにお勧めです。

オカトラノオ

(サクラソウ科)
虎の尾のような白い花穂がうなだれるように咲いています。半日陰で群生する姿が優美な宿根草です。

ホタルブクロ

カシワバアジサイ

(アジサイ科)
葉の形がカシワの葉に似ることからこの名があります。株も大きく広がり、円錐状の大きな白花が目を引きま。

スモークツリー (ウルシ科)

花後の花序が綿毛状になり、煙が浮かんでいるように見えます。ここに植えられているのは銅葉の品種で葉の色も印象的です。

❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖